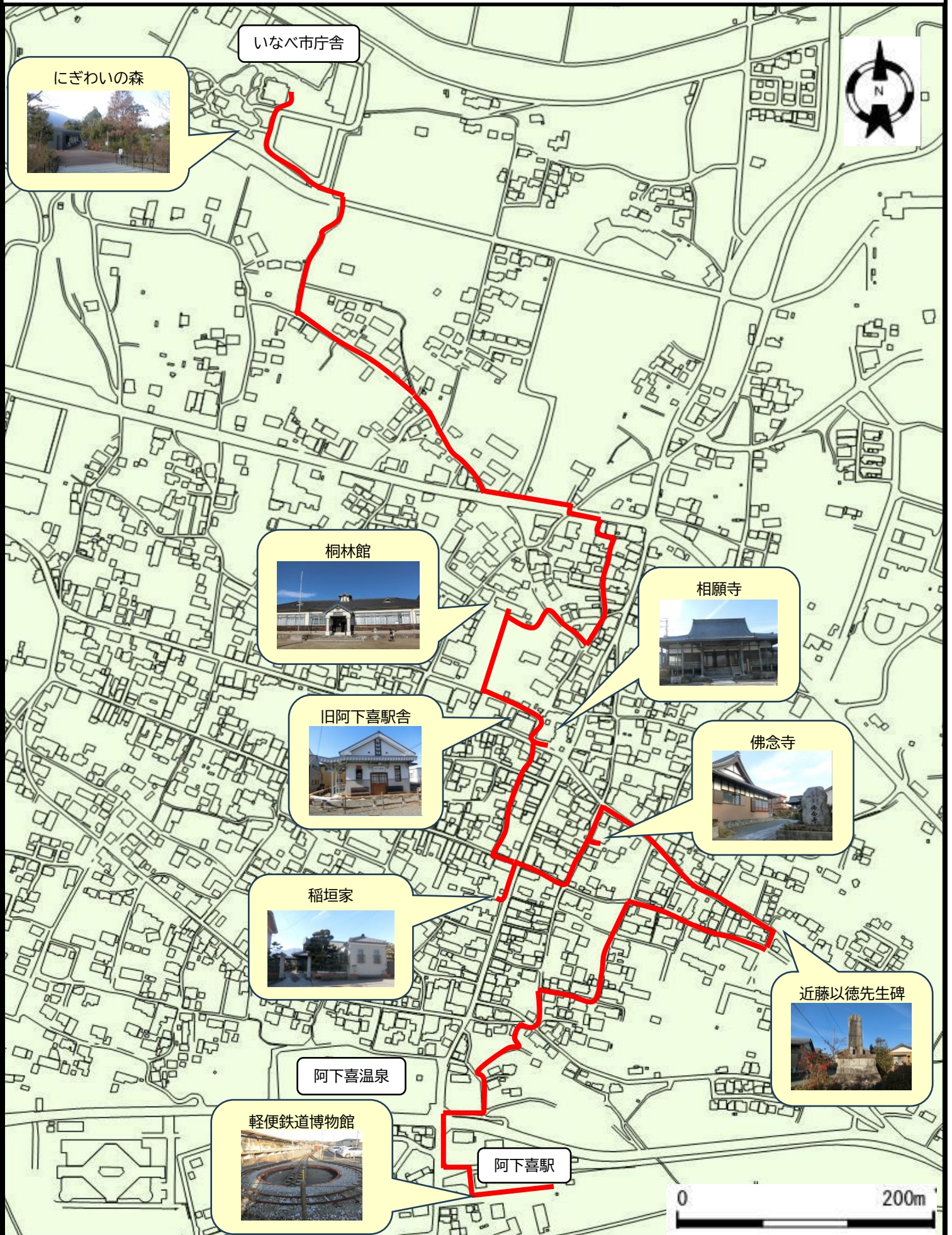




# 新しい阿下喜の魅力を訪ねる



# 新しい阿下喜の魅力を訪ねる



## 軽便鉄道博物館

50年間にわたって走っていた220系モニ226型電車や転車台を復元。館内には北勢線に関する資料やパネルが展示されています。第1、第3日曜日開館、ミニ電車「ホクさん」試乗会などを行っています。

## 近藤似徳先生碑

明治22年26歳で私立「英語学館」を阿下喜で開き洋学による郷土の近代化に寄与。子弟は員弁郡内、朝明郡、桑名郡にまで及びました。碑は門下生一同が大正12年建立しました。

## 仏念寺（真宗大谷派）

住職さんのお話、お庫裏さんの手作り作品が魅力です。

## 稲垣家（マンボ）

阿下喜の町は坂道で非常に硬い粘土層の為、井戸掘りが困難、稲垣家を始め横穴式の井戸（マンボ）が40本以上掘られました。稲垣家のマンボはむかしの姿をとどめています。稲垣家は代々専八を名乗る実業家で北勢線事業に関しまして、先頭に立ち阿下喜まで線路を伸ばされました大恩人です。

## 相願寺（真宗大谷派）

11代片山巖住職さんは大正、昭和初期に同和問題について尽力された先駆者です。有志により昭和25年に顕彰碑が建立されました。

## 旧阿下喜駅舎

昭和6年北勢線延長に伴い建てられた貴重な駅舎でしたが、老朽化で解体されました。昭和レトロな姿を令和3年桐林館隣に復元。

## 桐林館

戦前の木造校舎の姿を今に伝え、教室の一部が当時の様子を再現。職員室は喫茶室に、校長室、運動場も幅広く市民に活用されています。

## にぎわいの森（食堂、多目的ホールのシビックコア棟隣接）

いなべ市役所隣に自然の森をイメージした商業施設として、令和元年にオープン。現在6店舗（有名店）で営業、市内外から幅広い客層で賑わっています。